様式第６号－３－①

転換実証事業のうち設計転換報告書（横架材・羽柄材・枠組材）

第６の５（１）の要件を満たして、第７第２項の助成を受けるものは、以下の質問に回答してください。

※共同申請により申請した場合は、上記項目について共同申請者の意見も記載して下さい。

①　今回の転換実証事業において、どのような部材でどのような木材製品へ転換をしたか。また転換した際の工夫を記入して下さい。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 転換  部材 | 部材の詳細  ※転換部材にチェック | 転換前  ※樹種、寸法等（※）を記載 | 転換後  ※樹種、JAS構造材・JAS製品の種類、寸法等（※）を記載 | 設計上の工夫を具体的に  記入して下さい。 |
| 横架材 | □梁  □桁  □床梁  □胴差  □小屋梁  □その他( ) | 梁：  桁：  床梁：  胴差：  小屋梁：  その他（　　）： | 梁：  桁：  床梁：  胴差：  小屋梁：  その他（　　）： |  |
| 羽柄材 | □間柱  □根太  □筋かい・野縁  □胴縁  □垂木  □貫  □その他( ) | 間柱：  根太：  筋かい・野縁：  胴縁：  垂木：  貫：  その他( )： | 間柱：  根太：  筋かい・野縁：  胴縁：  垂木：  貫：  その他( )： |  |
| 枠組材 | □２✕４  □２✕６  □２✕８  □２✕10  □その他（　　） | ２✕４：  ２✕６：  ２✕８：  ２✕10：  その他（　　）： | ２✕４：  ２✕６：  ２✕８：  ２✕10：  その他（　　）： |  |

※：寸法は代表的な断面寸法で、転換前と比較できるものを一つ以上記載する。

②　工法の転換

|  |  |
| --- | --- |
| 転換前の工法 | 転換後の工法 |
| 適切な工法名を記載  （　　　　　　　　　　　　　） | □　工法の転換はしない |
| □　横架材、羽柄材を用いた  　（　　　　　　　　）工法 |
| □　２×４工法 |

③　転換した材に国産材を使用しましたか？

【使用した/一部使用した/使用しなかった/】（選択する）

→「使用した」、「一部使用した」を選択された方は、国産材を使って設計する際に、設計面、構造安全面や品質確保において、「良かった点」、「苦労した点」、「工夫した点」等について記入して下さい。

|  |
| --- |
| （良かった点）  設計面：  構造安全面：  （苦労した点）  設計面：  構造安全面：  （工夫した点）  設計面：  構造安全面：  （その他：自由記載） |

→「一部使用した」「使用しなかった」を選択された方は、国産材以外を使って施工する際に、調達、品質確保や施工作業面において、「良かった点」、「苦労した点」、「工夫したこと」について記入して下さい。

|  |
| --- |
| （良かった点）  設計面：  構造安全面：  （苦労した点）  設計面：  構造安全面：  （工夫した点）  設計面：  構造安全面：  （その他：自由記載） |

→「一部使用した」「使用しなかった」を選択された方は、国産材以外を使用した理由について記入して下さい。

|  |
| --- |
|  |

④　ＪＡＳ構造材・ＪＡＳ製品に転換をする取組について、施主に対して説明した内容及び施主の反応・評価について伺います。

→・どのような説明を行ったかを具体的に記入して下さい。

|  |
| --- |
|  |

・品質面、価格面、地球温暖化防止面、社会課題面での施主の反応・評価について具体的に記入して下さい。

|  |
| --- |
|  |

⑤　今後取り組む物件について、この事業で取り組んだ国産材への転換を継続しますか？

【継続したい／やや継続したい／どちらともいえない／あまり継続したくない

／継続したくない】（選択する）

　　・それはなぜですか？選択した理由を具体的に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

⑥　本事業について、良かった点や改善すべき点がありましたら記入して下さい。

|  |
| --- |
|  |